



くまもと 広報み

No.466

平成24年5月
2012.

5

まち中の児童が集合！

4月から開校した国見小学校では、町内の5つの小学校から集まった子どもたちが、それぞれの運動着に身を包み、満開の桜の下、ともに学ぶ元気な姿がありました。

◆ 今月のおもな内容 ◆

特集 開校	2
第8回国見町桜のうた	8
太陽光発電設備への補助を開始します	16
町のわだい	18
保健だより	20
くらしの情報	22
生涯学習つうしん	24



—特集—

開校

まちの小学校が一つになる

—国見小学校開校—

町長式辞（抜粋）

児童数が急激に減少していく状況から、今後の小学校教育についてのアンケートを実施したのが、平成17年の秋のことでした。それから、6年余りの歳月が流れました。その間、多くの皆様方と真剣に考え、議論を繰り返して、統合に向けて一心に取り組んでまいりましたことが、走馬灯のごとく蘇ってまいります。

そして、今、私たちは、百三十八年の歴史と伝統のある小坂小学校、藤田小学校、森江野小学校、大木戸小学校、そして組合立の大枝小学校が、この国見小学校一つに統合し、新たに出生する歴史的な瞬間を迎えたところです。

慣れ親しんだ小学校がなくなり、郷愁の念が無いとは決して言えませんが、本日産声をあげたこの国見小学校を皆さんとともに、素晴らしい小学校に育ててまいります。児童の皆さん、新しい学



校で学ぶことに戸惑いもあるかと思いますが、一日も早く大勢のお友達と仲良くなって、明るく、元気な国見小学校にして下さい。皆さんが健やかにたくましく育っていくことを切に願っています。

最後になりますが、震災からの復旧、復興、そして、放射能への対策が求められる大変厳しい状況の中で、国見小学校立ち上げに向けて、絶大なるご支援をいただいた皆様、使命感を持って準備に取り組んでいただいた皆様に厚くお礼申し上げます。そして、国見町の宝である子どもたちに対して、これまでと変わらぬ温かい見守りと、国見小学校へのご支援をお願いいたします。

国見小学校初めての入学式

開校式に引き続き、平成24年度入学式が行われました。在校生が拍手で迎える中、新入生が緊張の面持ちで入場しました。

式では、入学児童の呼名が行われ、どの児童も大きな声で元気よく返事をしました。校長式辞、来賓祝辞に引き続き、新入学児童を代表して、佐々木真結さんに教科書が授与されました。

続いて、在校生を代表し、穴戸心さんが歓迎の言葉を述べた後、全校児童が校歌を斉唱し、体育館中に大きな声が響きわたりました。



▲大きな拍手に迎えられ入場する新入学児童のみなさん



▲国見小学校校歌を歌う児童のみなさん



▲新入学児童を代表して教科書を授与される佐々木真結さん



▲入学児童呼名で大きな声で返事をする新1年生

平成24年4月、国見町内の5つの小学校が統合し、新たに「国見小学校」が開校しました。小学校統合シリーズの最終回（3回目）は、開校式及び入学式の様子と、新たにスタートした学校生活の様子をお届けします。

みんなで築いた開校式

国見小学校の開校式は、4月6日、新築された国見小学校体育館で行われました。

式では、町長式辞の後、校章と校歌が披露されました。町長がステージ上で新しくデザインされた校章を披露した後、町長から菅野校長へ校旗が授与されました。

続いて、校長・来賓あいさつの後、児童を代表して佐藤空大君が「新たな伝統を作るのは僕たち。みんながんばろう！」と力強く誓いの言葉を述べ、国見小学校の新たな歴史が幕を開けました。

国見小学校体育館落成セレモニー



▲町長から感謝状を授与される佐久間さん

開校式に先立ち、体育館建設に携わった施工業者に感謝状が贈呈されました。

【表彰者】（敬称略・順不同）
 (有)佐藤測地 代表取締役 佐藤 辰男
 (有)小坂建築設計工房 代表取締役 小坂 和也
 (有)佐久間工業 代表取締役 佐久間友一



▲左から佐久間さん、小坂さん、佐藤さん



▲児童を代表して誓いの言葉を述べる佐藤空大君



▲佐藤町長による校章披露



▲開校式・入学式の様子

国見小学校に 期待する声

子どもたちが学校生活を楽しく感じられるような学校にしてほしい。(30代男性)

楽しく、明るく勉強できるようにしてほしい。(30代女性)

廃校となった地域の町民との交流もぜひしてほしい。(60代男性)

伸び伸びした子どもに育ててほしい。(60代女性)

子どもたちが伸び伸びと自由に自分らしさを出してほしい。(30代女性)

子どもたちが集団生活に負けないようがんばってほしい。(30代男性)

いろいろな小学校(地区)から児童が集まってくるので、みんなが一つになれるように、一体感ができるように心配りしてほしい。(40代女性)

小規模校ではできないことを、児童には十分体験してほしい。(40代男性)

町の行事などに積極的に参加し、町民との交流を図ってほしい。(50代女性)

スクールバスの運行など、安全面では十分配慮してほしい。(40代女性)

子どもたちが外で遊ぶ時間をもっと増やしてほしい。(30代女性)

町の子どもたちが、みな同じ教育を受けられるというのは素晴らしいことです。(40代男性)

駐車場が少ないので(運動会などの学校行事の時に)確保してほしい。(30代女性)

次世代を担う子どもたちなので、家庭と学校で協力していきたい。(40代女性)

これから入学する子どもたちが、入学を心待ちにするような学校であってほしい。(20代女性)

学校と地域の交流が、地域で子どもを育てる上で大切です。(50代男性)

子どもを安心して任せられる学校であることを期待しています。(20代女性)

小・中・幼1校(園)のみになるので、一貫した国見町の教育を期待する。(50代男性)

勉強だけでなく、運動などの活動にも積極的に取り組んでほしい。(20代男性)

町で唯一の小学校なので、施設の整備をぜひお願いします。(30代男性)

町内の5つの小学校が統合し、国見小学校が4月から開校しました。今まで、地域の核として、地域と共に歩んできた小学校。なくなつたのは寂しいと感じている町民の方もいるかもしれませんが、しかし、一番に考えるべきことは「子どもたち」のことではないでしょうか。国見町の将来を担っていく子どもたちの教育環境が統合によって、適正な規模の小学校に生まれ変わりました。

これから、国見町の子どもたちは、互いに切磋琢磨しながらこの学校で学びます。町民みんなで築き上げていくであろう国見小学校。今後、たくさんの子どもたちが学校生活を送る国見小学校に期待すること(お願いしたいこと、子どもたちへの思い)などを町民のみなさんから聞いてみました。

※4月19日に開催された国見小学校の授業参観日に来校した保護者の方々や、役場に訪れた町民のみなさんに聞きました。

町民のみなさんの
声を聞きました



校章の由来

「しなやかで強い稲穂」「国見町のシンボルである桃の花に」「くにみ」の文字…稲穂と桃の花を、生命力と躍動感、上へ伸びる力強さの象徴として、国見小学校の子どもたちが「しなやかで強く育ってほしい」という願いが込められている。

動き出した国見小

二〇二二年四月新たな歴史が幕を開ける

4月の学校の様子

町内の5つの小学校から集まった児童、そして新入学1年生。それぞれの思いを胸に新たな学校生活がスタートしました。



▲スクールバスで下校する児童



▲授業参観で発表する児童



▲体育の授業で逆上がりをする児童



▲休みにうんていで遊ぶ児童



▲新たに設置された国見小学校正門の表札



▲入学式当日のクラスでの新入学生児童



▲スクールバスで登校する児童



▲初めての授業参観で元気に手をあげる1年生



▲休みに一輪車の練習をする児童

国見小学校校歌

作詞 和合亮一
作曲 新実徳英

あつかし山から はじまる青空
光るてのひら 虹のつぶやき
森の小道で さえずり聞こう
宇宙 地球 日本 福島
いま ここ 国見
あしあと わたし 駆けるよ はやく
空いちめんの 鼓動 深呼吸
あつかし山から はじまる大空
鳥のうたごえ 風のくるぶし
林のあいだ はばたき 見よう
宇宙 地球 日本 福島
いま ここ 国見
夕焼け 友と 約束 かわす
空とあしたを 生きる 深呼吸
雲よ 風よ 鳥よ
胸に 胸に 飛んでこい
雲よ 風よ 鳥よ
海に 星に 飛んでゆけ

国見小開校から1カ月！ 児童に学校生活の感想を聞いてみた！



みんないっしょに きゅうしよくをた べることがたのし いです。	お友だちがたくさん いて、おにごっ こなど遊ぶとき楽 しいです。	休み時間にジャン グルジムに上った ら、たくさんの友 達が見えたよ。	新しいお友だちと なかよくじゅぎょ うができてうれし いです。	国見小は知らない人 ばかりで心配では したが、今はたく さん友達ができ ました。	新しい友達と新し い体育館で運動 するのがとても うれしいです。
国見小 1年 齊藤 眞緒 (藤田地区)	国見小 2年 鈴木 咲千 (大枝地区)	国見小 3年 佐藤 天翔 (森江野地区)	国見小 4年 熊倉 亜美 (小坂地区)	国見小 5年 志村 春紀 (大木戸地区)	国見小 6年 藤山 紗良 (藤田地区)

開校 地域で支え、 みんなで作る国見小

小学校の適正配置計画がスタートしてから6年余り、ここに町の歴史の新たな1ページが刻まれました。児童数の減少と施設の老朽化をきっかけに、「子どもたちにとって望ましい教育」のあり方を求めて議論が行われて参りました。そして、将来の国見町を担う子どもたちのことを第一に考え、適正規模の教育環境で子どもたちを学ばせたいという多くの方の努力によって「町の5つの小学校を一つに統合する」という道を歩むこととなりました。真の小学校の統合は、これらがスタートです。児童のみならず、これまで5つの小学校が築いてきた伝統や校風を受け継ぎ、新たな国見小学校の伝統を築き上げていくことでしょう。国見小学校の歴史は、地域で支え、町民みんなで築き上げるものです。「国見小学校になってよかったね」とみんなが思えるように、多くの町民の想いをのせて、国見小学校は歩み出します。

第8回「国見町桜のうた」表彰式



父母眠る

公園墓地に

震災の

報告に来て

桜に逢ひぬ

一般の部 大賞

佐藤 典子さん

(矢吹町)

目の見えぬ

祖母に見せたい

桜の木

桜(はな)が咲いたら

散歩したいな

学生の部 大賞

穴戸 空雅さん

(※当時
大木戸小学校)

今年で第8回を数える桜のうた実行委員会(羽根田ヒサ実行委員長)による「国見町桜のうた表彰式」が、4月15日、JA伊達みらい国見会館において開催されました。

今年も、町内をはじめ全国から応募があり、一般の部が649首、学生の部が983首、合わせて1,632首の応募がありました。

式では、受賞者の表彰が行われた後、受賞者を代表し、一般の部準賞の山内リキ子さんと、学生の部大賞の穴戸空雅さんが挨拶しました。続いて、選者の齋藤美和子さん(一般の部)と岡田稔さん(学生の部)が講評を述べました。



▲学生の部大賞の穴戸空雅さん



▲一般の部準賞の山内リキ子さん



▲学生の部準賞の渡邊千紘さん



▲学生の部準賞の佐藤雪音さん

【一般の部】

準賞

職名で

呼ばれる時は

「はな」といふ

夫(つま)は老いたり

桜の郷に

山内 リキ子

絵手紙の

母の桜は

色褪せず

温かき風

胸に呼び込む

梅山 すみ江

【学生の部】

準賞

幼くて

顔上げていた

あの頃の

桜の枝が

やっと届いた

渡邊 千紘

桜の木

ここまで打てと

呼んでいる

ホームラン打つ

心に決めた

佐藤 雪音

入選者(敬称略)

【一般の部】

国見町長賞	徳江きみ枝
国見町議会議長賞	菱沼 その
国見町教育長賞	菅野 幹子
選者賞	鴨志田祐一
福島民報社賞	衛藤 優
福島民友新聞社賞	奥山美奈子
さくら賞	原 泰子
さくら賞	八巻 督子
さくら賞	渡辺 美音
さくら賞	菊地 奈緒
さくら賞	大宮 源一
さくら賞	安彦 静江
さくら賞	森合恵美子
さくら賞	川瀬 幸子
さくら賞	渡辺 穂子
さくら賞	清野 幸男
さくら賞	佐藤 モト
さくら賞	千葉 貢
さくら賞	菅井 陽子
さくら賞	鈴木 静子
さくら賞	松川千鶴子
さくら賞	室井 道夫
さくら賞	青木 功
さくら賞	新妻 和子
さくら賞	水野 たま
さくら賞	廣田智代子
さくら賞	岩下 文子
さくら賞	鈴木 文子

【学生の部】

二階堂ヤイ子	さくら賞
本田 策子	さくら賞
熊谷美知子	さくら賞
三浦 重子	さくら賞
桑原三代松	さくら賞
齋藤 昭夫	さくら賞
杉本 利明	さくら賞
小林 功	さくら賞
坂上 信也	特別賞
後藤 正樹	特別賞
矢吹 武	特別賞
耕谷いきいき	特別賞
サロン	特別賞
国見町長賞	高橋 健也
国見町議会議長賞	手塚 雄人
国見町教育長賞	仲江 千穂
選者賞	武部 夏実
福島民報社賞	石丸 佐知
福島民友新聞社賞	安達 侑美
さくら賞	松川 佑香
さくら賞	今野 葵依
さくら賞	榎原 侑香
さくら賞	黒田 結妃
さくら賞	笹野加奈美
さくら賞	佐藤 美星
さくら賞	佐藤 優実
さくら賞	寺島のぞみ
さくら賞	武田 聖史
さくら賞	鈴木悠一郎

遠藤 知奈	さくら賞
本村 優依	さくら賞
藤岡 瞳美	さくら賞
武田 裕貴	さくら賞
半澤 陽奈	さくら賞
森 海南子	さくら賞
武見 伽笑	さくら賞
市川 健志	さくら賞
瀬野 翼	さくら賞
佐藤 美月	さくら賞
遠藤 優華	さくら賞
小針 光希	さくら賞
瀬野 光梨	さくら賞
武田佳央理	さくら賞
中村 菜桜	さくら賞
佐藤 菜子	さくら賞
小林 洸太	さくら賞
安藤 舞子	さくら賞
後藤 七海	さくら賞
齋藤 優衣	さくら賞
保井 優希	さくら賞
森川 春菜	さくら賞
西村 郁美	さくら賞
丹野 里菜	さくら賞
伊藤 紗英	さくら賞
梅津英理奈	さくら賞
市川 歩美	さくら賞
益留百合香	さくら賞
近藤摩由子	さくら賞
広野 里恵	さくら賞



会長 中村 洋平
 副会長 阿部 初男
 理事 佐藤 清二
 理事 佐藤 金一
 理事 後藤 邦彦
 理事 菊地 勝美
 理事 齋藤 弘一
 理事 紺野 一弘
 理事 徳江 昇一
 理事 渋谷 福重
 理事 鈴木 薫
 理事 野口 久
 監事 松浦 常雄

**町内会長連絡協議会
 会長に中村洋平さん
 (山崎小館)が選出される**
 町内会長会議に続き開催された町内会長連絡協議会の総会では、次のおり役員が選出されました。(敬称略)



平成24年度町内会長会議・町内会長連絡協議会総会を開催

町では4月16日、平成24年度町内会長会議を観月台文化センターで開催し、64名の方々に町内会長を委嘱しました。今年度の町内会長は、次のみなさんです。

平成24年度町内会長 (敬称略)

藤田地区	源宗山西 秦 玖次	大木戸地区	佐藤善次郎 (石母田東) 2年
源宗山北 引地 友幸	大坂 菅野善一郎	貝田 阿部 初男	佐藤 且雄 (石母田表) 2年
山崎耕谷 齋藤 弘	山崎 齋藤 弘	光明寺 洪谷 福重	高木 万作 (石母田北) 2年
		高城 八島 義信	八島 博正 (山崎北) 14年
		大木戸 志村 良男	佐藤 正利 (宮前山) 7年
		山根 浅野 富男	五十嵐 弘道 (宮前山) 12年
小坂地区	小坂 齋藤 金夫	草野 弘道 (宮前山) 1年	佐藤 秀夫 (小坂) 4年
		泉田中 藤原 碩述	佐藤 榮壽 (泉田上) 14年
		泉田上 藤原 碩述	熊坂 正 (内谷西) 6年
		板橋南 蒲倉 良三	谷津 正清 (第1) 3年
		板橋 阿部 正晴	石川 敏章 (第4) 1年
		前田 安藤 善助	八巻 忠一 (徳江北) 6年
		太田川 一條 善助	村上 正勝 (第9) 1年
		小坂 齋藤 金夫	菊地 久男 (第10) 1年
		内谷西 赤坂 洋一	菊地 善昭 (第11) 1年
		内谷東 佐藤 清二	八島 進一 (高城) 4年
森江野地区	佐久間正弘		
	野口 久		
	大波 建一		
	佐藤 和夫		
	小野 智義		
	徳江 昇		
	村上 徳昭		
	實沢 勝範		
	高橋 春夫		
	岡崎 勝男		
	佐藤 信成		



◆健康推進委員協議会
 会長 八巻 紘子
 副会長 山崎 順子
 副会長 高橋 千枝子



◆生活環境推進員協議会
 会長 八巻 友勝
 副会長 鈴木 一成

◆各種団体で総会を開催
 各種団体の会長・副会長は次のおりです。(敬称略)



◆赤十字奉仕団
 委員長 安田 節子
 副委員長 松浦 常雄
 副委員長 佐藤 愛子



◆婦人会連絡協議会
 会長 安田 節子
 副会長 関口 祐子
 副会長 菊地 恵子

春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動が4月6日(金)から15日(日)までの10日間実施されました。
 「ありがとう 孫から教わる 交通ルール」をスローガンに子どもと高齢者の交通事故防止を訴えました。

全国交通安全運動 出動式

春の全国交通安全運動の出動式が4月5日、福島北警察署桑折分庁舎で行われました。
 出動式には、町のマスコットキャラクターの「くにももたん」も登場し、ドライバーに交通事故防止を呼びかけました。



自動車・二輪車利用者に対する街頭指導

自動車・二輪車利用者に対する街頭指導が4月10日、「交通事故死ゼロをめざす日」に合わせて藤田駅前で行われました。交通安全協会や交通安全母の会の皆さんが、乗降客一人一人に声をかけながらチラシを配り、交通事故防止を呼びかけました。



町内会長に感謝状

町内会長会議では、長年町内会長としてご尽力いただき、退任された方へ佐藤町長から感謝状を贈呈しました。

氏名	町内会 勤続年数
前田 磨 (町東)	1年
太田 努 (上野)	5年



佐藤善次郎 (石母田東)	2年
佐藤 且雄 (石母田表)	2年
高木 万作 (石母田北)	2年
八島 博正 (山崎北)	14年
佐藤 正利 (宮前山)	7年
五十嵐 弘道 (宮前山)	12年
佐藤 秀夫 (小坂)	4年
佐藤 榮壽 (泉田上)	14年
熊坂 正 (内谷西)	6年
谷津 正清 (第1)	3年
石川 敏章 (第4)	1年
八巻 忠一 (徳江北)	6年
村上 正勝 (第9)	1年
菊地 久男 (第10)	1年
菊地 善昭 (第11)	1年
八島 進一 (高城)	4年

国見町職員組織表

町長 佐藤 力 副町長 須田善治 教育長 武田正昭 平成24年4月1日現在

課名	参事及び課長	主幹及び課長補佐	係名	係長	係員
総務課	参事 武田 幹夫	主幹 菊地弘美 補佐 阿部正一	庶務係 ☎ 585-2112	菊地 弘美	八島 章 鍵水 竜一
			財政係 ☎ 585-2114	阿部 正一	中條 伸喜 戸田 良樹
企画情報課	参事 安田 博三		企画情報係 ☎ 585-2927	安藤 充輝	半澤 一隆 中野 敬一
			国土調査係 ☎ 585-2967	阿部 善徳	
税務課	菅野 信朗		課税係 ☎ 585-2778	佐藤 光男	小野 笑子 鈴木 巧 佐久間法仁 松浦 昭太
			収納係 ☎ 585-2780	実沢 隆之	羽田 雄磨 横山 彰
住民生活課	蓬田 英右	補佐 黒木浩子	戸籍係 ☎ 585-2115	黒木 浩子	大津 香織 熊谷 朋子
			住民防災係 ☎ 585-2116	澁谷 康弘	佐藤 智宏 加藤 克洋
原発災害対策室	室長 (蓬田 英右)	補佐 羽根洋一	原発災害対策係 ☎ 585-2158	羽根 洋一	榊 英則 齋藤 雅敬 大竹 由樹
			保健係 ☎ 585-2783	蓬田 恭子	佐藤 薫 大内 恵 阿部 晃子
保健福祉課	佐藤 克成	補佐 蓬田恭子 (地域包括支援センター所長 佐藤克成)	国民健康係 ☎ 585-2785	大勝 宏二	豊野 好洋 車田 沙織 三村 知子
			社会福祉係 ☎ 585-2793	佐藤 温史	実沢美代子 五十嵐佐和
			長寿介護係 ☎ 585-2125	東海林八重子	黒田 典子 佐藤 光
			地域包括支援センター ☎ 585-2702	(東海林八重子)	高橋由香里 佐藤 和也
産業振興課	引地 真	補佐 吉田義勝	産業振興係 ☎ 585-2986	佐藤 智昭	野村 康宏 後藤 拓太 (佐藤 貴浩) 佐藤 孝法
農業委員会	局長 (引地 真)		農業委員会 ☎ 585-2890	(吉田 義勝)	佐藤 貴浩
建設課	羽根田孝司	補佐 松浦昭一	建設係 ☎ 585-2971	松浦 昭一	《二本木 優》 徳江 宏行 徳江 雄太
			管理係 ☎ 585-2972	渡邊 和巳	嶋原 貴史 蓬田 祐子
上下水道課	遠藤 喜正		水道係 ☎ 585-2997	穴戸 浩寿	村上 正幸 鈴木 雅也 関口 七実
			下水道係 ☎ 585-2984	村上 幸平	《主幹 真壁賢治》 《補佐 太田輝美》 吾妻 健一
会計室	会計管理者 (会計室長) 武田 智		出納係 ☎ 585-2700	菊地 富子	横山 裕子
議会事務局	参事 佐藤 政弘		議会事務局 ☎ 585-3295		松野 雪子
			(教育委員会) 学校教育課 参事 佐藤 弘利	学校教育係 ☎ 585-2892	中田 利枝
(教育委員会) 幼児教育課	引地 由則	(保育所長 引地由則)	給食センター ☎ 529-1551	(所長) 佐久間 正	
			幼児教育係 ☎ 585-2119	中山ミエ子	木村 恒夫
			藤田幼稚園 ☎ 585-2334	副園長 阿部 正子	松浦 希 小泉 理沙 田沼 知恵
			森江野幼稚園 ☎ 585-4784	副園長 菊地 啓子	佐久間翔子
(教育委員会) 生涯学習課	武田 正裕 (公民館長)		保育所 ☎ 585-2374		鍵水 伸江 清野 真純 羽田 里美 遠藤 枝里 中田 千尋 小川めぐみ
			社会教育係 ☎ 585-2676	黒澤 敦子	中野由起子 大栗 行貴
			文化スポーツ係 ☎ 585-2676	石澤 廣	村木 貴紀

* () は兼務職員、《 》は、東日本大震災に伴う災害復旧・復興等に対応するため他市町からの派遣職員

原発災害対策室を設置

4月より、原発災害に対応するため、原発災害対策室を新設いたしました。対策室では、町除染実施計画に基づく放射性物質の除染活動を中心に、空間線量や食品に含まれる放射能の測定、放射能測定器具や除染器具の貸出などを行います。なお、原発災害対策室は、国見町観月台文化センター地階旧演習室にあります。

国見町消防団の辞令交付式が4月2日、観月台文化センターで行われ、退職団員9人と新入団員12人に吉田春夫団長から辞令が交付されました。

このほか、再任団員23人及び階級異動団員18人にも辞令が交付され、新たな体制での「火の守り」がスタートしました。



火の守り、新体制―消防団辞令交付

◆ 退職団員(敬称略)
(3月31日付)
階級 氏名
分団長 舟山 武継
分団長 佐藤 保夫
副部長 徳江 裕一
部長 吉田 誠司
副部長 安藤 裕子
班長 布瀬 健一
団員 大泉 哲男
団員 松浦 浩

◆ 新入団員(敬称略)
(4月1日付)
1分団2部 安藤真奈美
1分団3部 菅野 謙一
2分団1部 齋藤 仁志
2分団2部 渡邊 章平
3分団2部 鈴木 由桂
3分団2部 齋藤 達二
4分団1部 玉手 淳
4分団1部 玉手 紀明
5分団1部 佐藤 良広
5分団2部 渡辺 嘉仁
5分団3部 赤間 秀雄

◆ 退職者(3月31日付)
八島 英雄
(参事兼住民生活課長)
安藤 信男
(参事兼保健福祉課長)
渋谷 和洋
(参事兼生涯学習課長)

◆ 新採用者(4月1日付)
横山 裕子
(会計室主事)
熊谷 朋子
(住民生活課主事)
佐藤 光
(保健福祉課主事)
関口 七実
(上下水道課主事)
佐久間法仁
(税務課主事)

町職員の定期人事異動に伴う辞令交付式は3月30日に行われました。また、新規採用職員についても、4月2日に辞令が交付されました。

お世話になりました。

◆ 退職者(3月31日付)
八島 英雄
(参事兼住民生活課長)
安藤 信男
(参事兼保健福祉課長)
渋谷 和洋
(参事兼生涯学習課長)

38件の辞令を発令―町職員定期人事異動

教育の向上に尽力―教職員離・着任式

転入				転出			
学校名	職名	氏名	前任校	学校名	職名	氏名	新任校
国見小	教諭	渋谷 要	白石小	小坂小	教頭	中目 雅彦	御館小
"	教諭	阿部 仁実	大枝小	"	教諭	菅藤 恭子	保原小
"	教諭	二階堂 宏	大森小	"	養護教諭	高野 麻美	退職
"	教諭	橋本久美子	伊達小	藤田小	校長	大橋 芳光	退職
"	教諭	古田 由美	津島小	"	教諭	佐藤 宏美	柱沢小
県北中	校長	早崎 保夫	郡山市教委	"	教諭	佐藤 利果	睦合小
"	教諭	大波 陽子	二本松二中	"	教諭	黒田 道子	釧芳小
"	教諭	真柴 善継	原町二中	"	教諭	渡辺 幸広	山舟生小
"	教諭	大槻 和富	立子山中	"	教諭	須佐 好宏	鳥川小
"	教諭	菊田 文彦	梁川中	森江野小	校長	三浦 彰子	余目小
"				"	教頭	菊田 保	堰本小
"				"	教諭	大室 圭	大波小
"				"	教諭	渡辺 恵子	退職
"				"	教諭	中野美登利	梁川小
"				"	教諭	須田 裕子	栗野小
"	養護教諭	島 信子		"	養護教諭	島 信子	退職
"	主査	渡邊美由紀		"	主査	渡邊美由紀	小手小
大木戸小	校長	福原太一郎		"	校長	福原太一郎	伊達小
"	教頭	田辺 節子		"	教頭	田辺 節子	伊達崎小
"	教諭	狩野 正子		"	教諭	狩野 正子	福島四小
県北中	校長	高橋 卓夫		"	校長	高橋 卓夫	松陽中
"	教諭	佐藤 仁一		"	教諭	佐藤 仁一	伊達市教委
"	教諭	柴田 雅明		"	教諭	柴田 雅明	釧芳中
"	教諭	舟山 正博		"	教諭	舟山 正博	梁川中

※ 町内の異動については、省略いたしました。

―お詫び―
4月号でお知らせしました次の記事について誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
・10ページ「平成24年度一般会計当初予算額の推移」23年度との比較
【誤】4億5,900万円の減額
【正】4億5,900万円の増額
・26ページ「農業委員会の総会日程」日時
【誤】2月20日(月)、3月19日(月)
【正】4月20日(金)、5月22日(火)

町教職員の離任式が3月30日に行われ、町内の小学校統合のため例年より多い24人の教職員が別れを告げました。

4月2日には、町教職員着任式が行われ、10人の教職員が新設の国見小などへ着任しました。



▲観月台文化センターで行われた教職員着任式

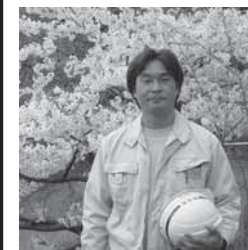


町の復興にご尽力 ありがとうございました
 ～ 国見町事務職員派遣終了～
 派遣職員として、町の復興のためご尽力された嶋田さん、北田さんが3月31日、退職辞令の交付を受け任期を終えました。みなさんへ、お2人よりメッセージをいただきましたので、ご紹介します。

国見町事務職員派遣を終えて
 京都府 京丹後市 嶋田 圭悟
 10月から3月までの6ヶ月間震災対応の事務職員派遣として税務課で勤務させていただきました。派遣期間中は、町県民税・固定資産税の町税減免業務と確定申告対応、また、減失家屋等の現地確認作業などに従事し、多くの町民のみなさんと話をさせていただきました。話を聞く中で震災が発生したときの様子、被害の甚大さを知り、人の無力さ、苦勞を感じ、一方で人と人の支えあいの気持ちを学びました。原発被害にあっては、防ぎようの無い深刻な被害に対し、少しずつでも前に進んでいこうとされている勇姿にかえて私自身が励まされました。まだ復興へは時間がかかると思いますが、その時間がみなさまの福幸（ふっこう）となればと祈念しています。6ヶ月間ありがとうございました。

国見町での223日間を振り返って
 三重県 津市 北田 誠治
 国見町での任務を終え、一定の役割を果たせたのではないかの想いと、もっと力になりたかったとの想いがあります。職員の方には大変お世話になり、心から感謝しています。町民の方からも有り難いお言葉を頂戴し、大変恐縮でありました。今後も、町長を始めとする職員や町民の皆様方には、粘り強く復興への歩みを進めていただきたいと存じます。今後も三重県からエールを送り続けます！衝撃的なおいしさだった桃も宣伝します！！応援しでっがら国見町！！

復興への支援



まちの復興のために
 国見町で活動する全国の自治体からの応援職員を紹介します。
 福岡県筑後市
 建設部 上下水道課
 主査 二本木 優 さん

福岡県筑後市（福岡県南部に位置する人口約5万人の市）より、応援職員として、平成24年6月までの期間、土木の専門知識を生かし、町内の土木関係の災害復旧を担当している二本木優さん。

「がんばろう ふくしま」の声を耳にして、派遣を希望されたそうです。「遠く九州では福島県の内陸都市の状況は報道される事が無く、実情を把握できずに赴任しましたが、国見町に来て被害の大きさに驚き、また、震災より1年復旧に向けた国見町の努力と苦勞をうかがい知りました。

3ヶ月間と短い期間ではありますが、復興への一助と成り得れば幸いです。」と話してくださいました。

毎年、町をコンサートで訪れる沢木順さんは、各地の公演会場で国見町のことを話され募金を募り、またご自身のグッズの売り上げなどを義援金として町に送られています。4月23日には8回目となる義援金を町に寄せていただきました。

沢木さんは、6月3日（日）にも国見町観月台文化センター体育館で午後2時から無料コンサートを開催することになっています。（25ページに関連記事）



- ②③ 藤田保育所入所式
- ⑤⑥ 藤田幼稚園入園式
- ⑦⑧ 森江野幼稚園入園式
- ①④ 県北中学校入学式
- ⑨ 森江野季節保育所開所式
- ⑩ 大枝・大木戸季節保育所開所式

春は出会いの季節。夢と希望を胸に、元気いっぱい新たな学び舎で輝く未来へのスタートをきりました。来年度（平成25年度）より幼稚園の統合及び3年保育の開始に伴い、藤田幼稚園及び森江野幼稚園、さらには町内の各季節保育所も今年度限りで閉園（所）となります。思い出のたくさん詰まった幼稚園・季節保育所での最後の1年が始まりました。



太陽光発電設備への補助を開始します

地球温暖化防止対策や、新エネルギーの普及を積極的に支援し、地球環境の負荷軽減を図ることを目的として、住宅用太陽光発電設備の設置者に対し、予算の範囲内で補助するものです。

補助の対象となる設備

補助の対象となる設備は、次に掲げる全ての要件を満たしたものです。

- (1) 余剰電力を電力会社に送電できるよう、設備を商用電力と連系しているもの
- (2) 設備の最大出力が10kW未満であるもの
- (3) 申請する時に未使用の設備

Q 太陽光発電設備の設置しある住宅を購入した場合、どうなりますか？

A ここでいう「未使用」とは、「居住の用に供したことの無い」という意味なので、申請できます。

補助金の額

補助対象になります。

※注意点

- ・太陽光発電設備が設置された中古住宅を購入される場合は、補助対象になりません。
- ・太陽光発電設備が設置された建売住宅を購入される場合は、

※1キロワット3万円とし、5キロワット(上限)の補助額とします。

最大出力1キロワットを単位とし、小数点第2位を四捨五入した数値(その数値が5キロワットを超えるときは、5キロワット)とします。

補助の対象となる方

補助の対象となる方は、次に掲げる全ての要件を満たす方です。

- (1) 国見町内に自らが居住している又は居住しようとする住宅に対象となる設備を設置する方、又は町内のシステムが設置された住宅等を購入し、居住しようとする方
- (2) 申請年度内に、電力会社

と太陽光発電余剰電力の受給を開始した方

(3) 町税等の滞納がない方

(4) 過去に太陽光発電システムの設置に関して、町から補助金の交付を受けていない方

Q 申請時は町外に住んでいて、太陽光発電付きの家を国見町内に建築し、引越す予定ですが、補助対象になりますか？

A 補助対象になります。申請時は、契約書などで建築場

所が国見町内であることを確認し、実績報告の際に、転居後の写真と住民票により確認します。

Q 町内の事務所に10kW未満の太陽光発電システムを設置した場合、補助対象になりますか？

A 事務所は対象になりません。自ら居住する住宅が対象になります。ただし、店舗などは対象としません。

Q 借家に住んでいますが、屋根に太陽光発電システムを設置したい。補助対象となりますか？

A 対象になりますが、所有者の承諾書(任意様式)を添付していただきます。

◆問い合わせ

国見町企画情報課
☎ 585-2927

補助金交付に必要な書類

次の書類をおおむね着工の10日前までに役場企画情報課に提出してください。

- ① 補助金交付申請書
- ② 事業計画書
- ③ 承諾書(共有名義で所有し居住する若しくは居住しようとする町内の住宅等にシステムを設置する方)
- ④ 納税証明書
(1月1日現在の住所地で証明書交付を受けてください。)
- ⑤ 補助金手続代行届

※その他に設置区分によりそれぞれ次の添付書類が必要となります。

◆既存の住宅にシステムを設置

- ・設置住宅の所在を示す地図
- ・着工前の現場写真
- ・工事請負契約書の写し及び内訳明細書
- ・対象システムの性能を示す書類
- ・振込口座がわかる預金通帳の写し

◆住宅を新築時にシステムを設置

- ・設置住宅の所在を示す地図
- ・システムが設置される前の建築中の写真
- ・対象システム設置に係る経費内訳の確認ができる見積書
- ・工事請負契約書の写し
- ・対象システムの性能を示す書類
- ・振込口座がわかる預金通帳の写し

◆システムが設置された住宅を購入

- ・設置住宅の所在を示す地図
- ・購入予定住宅の写真
- ・対象システム設置に係る経費内訳及び発電量の確認ができる書類
- ・対象システムの性能を示す書類
- ・振込口座がわかる預金通帳の写し
- ・その他、町長が必要と認める書類

※システムが設置された住宅を購入する方は、住宅の売買契約前に申請ください。

【注意点】

- ・申請書類を受付後、町で補助金の交付決定通知を送付いたします。着工は決定通知書受理後をお願いします。申請書類を提出後、交付決定が届くまで10日程度かかるため、申請書類は、少なくとも着工の10日程度前には提出するようお願いいたします。
- ・条件によっては、その他、町長が必要と認める書類の提出を求める場合があります。



3人が特選受賞

第36回全日本こども美術大賞展



第36回全日本こども美術大賞展の表彰式が3月24日、25日に神戸市・兵庫県民会館で行われました。

国見町からは、小さな画家の家（石原晃雲先生）の教室生22人が応募しており、全国9,000点余の中から特選に3人、入選1人、佳作に2人が受賞しました。

【特選】「宇宙旅行」斎藤圭太（国見小6年）、「海底探検」佐藤夏（国見小6年）、「私の家」鈴木美音（県北中3年）、【入選】「仏」斎藤桃子（伊達中2年）【佳作】「友だち」佐藤菜子（国見小2年）、「私の家」穂苅理沙（県北中3年）

あの日授かった命に感動

翔太ちゃん、元気で活発な子に成長



3月11日大震災の発生した日に誕生した鈴木翔太ちゃんは、元気に1歳の誕生日を迎えました。多くの命が失われた「3.11」から1年、翔太ちゃんは3人兄弟の末っ子としてすくすく成長し元気な姿をみせてくれました。

母親の真梨子さん（築館）は「兄弟3人の中で1番活発な子です。1年間はあつという間で、放射線が心配で子どもたちをどこまで外に出していいのかかわからず苦労しました。将来は、このような状況なので、たくましく育ててほしい。健康で長生きしてほしい」と話してくれました。

固定資産評価委員を選任

奥山宏さんに辞令を交付



固定資産評価審査委員会委員に対する選任辞令が4月11日、佐藤町長より奥山宏さんに交付されました。

固定資産評価審査委員は、奥山さんをはじめ3名の委員で構成され、固定資産評価額に対する不服などに対し、中立的・専門的立場から審査・決定する機関です。

任期は、平成24年4月1日から平成27年3月31日までの3年間です。

99歳（白寿）のお祝い

浅野いつのさん（泉田中）



満99歳を迎えられた浅野いつのさん（泉田中）に対する敬老祝い金の贈呈が4月2日、浅野さんの自宅で行われました。この日は、佐藤町長より祝金、八島博正議長より花束が贈られ、家族や親戚の皆さんでお祝いをしました。

浅野さんには、子ども3人、孫11人曾孫12人がいるとのこと。最近では寝ていることも多くなったものの、身体は丈夫で、食事は1日2食を毎日食べており、間食はしないとのことです。お祝いの日も元気な姿を見せていました。

「国見子どもクラブ」開設

平成24年度国見町放課後児童健全育成



「国見子どもクラブ」の開所式が4月6日、国見小学校体育館で行われ、参加する小学生82人と保護者のみなさんが出席しました。

町では、仕事などで放課後保護者のいない子どもを対象として、平成18年度より「藤田子どもクラブ」、平成21年度より「森江野子どもクラブ」を開設していましたが、小学校統合のため、国見小学校体育館2階ミーティングルームと校舎1階図工室をクラブの場所として変更し、平成24年度からは名称も新たに「国見子どもクラブ」としました。

太々神楽奉納

地域で支える町無形民俗文化財



町無形民俗文化財の太々神楽が4月14日、内谷春日神社において奉納されました。

内谷春日神社の太々神楽は、出雲流といわれ、比較的古風な姿を残しており、代表的な舞は、「猿田彦」「岩戸開」「左右」などの舞があります。

この日は、一生懸命練習を重ねてきた小・中学生も参加しました。

会場に訪れた人々は、大人の迫力ある舞と小学生による可愛い舞を楽しんでいました。

町内の無火災を願って

国見町消防団無火災祈願



国見町消防団（吉田春夫団長）による無火災祈願が4月8日、町内の鹿島神社において吉田団長をはじめとする消防団本団幹部が出席し行われました。

佐久間巖宮司がおはらいし、祝詞を奏上。佐藤町長、吉田春夫団長が代表で玉串をささげました。

出席した消防団の幹部団員は、今年度の無火災を目指し、予防消防につとめることを誓っていました。

町のために

寄附をいただきました



佐藤工業株式会社の八巻恵一常務取締役と菅野貴裕営業課長が3月30日来庁し、「震災の復旧復興に役立ててほしい」と100万円の寄附をいただきました。

いのちを救う 愛の献血にご協力を!!

6月25日(月)は国見町の献血の日です。

【1号車】		【2号車】	
実施場所	受付時間	実施場所	受付時間
観月台文化センター前	9:00～11:00	八巻石材工業(株) 国見工場前	9:00～11:00
(株)大岩マシナリー 国見事業所前	12:00～13:00	(株)大岩マシナリー 国見事業所前	12:00～13:00
一心堂薬局前	14:30～15:30	(株)福梁製作所前	14:30～15:30
福島信用金庫 国見支店前	16:00～17:00	清水製作所(株) 福島工場前	16:00～17:00

献血基準

健康な方ならば、献血による身体への影響はほとんどありません。しかし、体調をくずしていたり、健康状態の良くない時に献血をすると健康を損ねる場合もあります。下記を参考にされ、献血されることをおすすめいたします。

■献血方法別の採血基準

献血の種類	全血献血		成分献血	
	200ml 献血	400ml 献血	血小板成分献血	血漿成分献血
年齢	16歳～69歳	男性 17歳～69歳※ 女性 18歳～69歳※	男性 18歳～69歳※ 女性 18歳～54歳	18歳～69歳※
体重	男女とも 50kg 以上 男性 45kg 以上・女性 40kg 以上			
年間総献血量	男性 1200ml 女性 800ml	—		

※65歳以上の方の献血につきましては、献血される方の健康を考え、60歳から64歳の間に献血経験がある方に限ります。
※移動採血車による成分献血は、現在実施していません。

■献血の間隔

今回の献血	血漿成分献血	血小板成分献血※	200ml 献血	400ml 献血
200ml 献血	男女とも2週間後の同じ曜日から献血できます。	男女とも4週間後の同じ曜日から献血できます。	男女とも4週間後の同じ曜日から献血できます。	男性は12週間後女性 性は16週間後の同 じ曜日から献血でき ます。
400ml 献血				男女とも8週間後の 同じ曜日から献血で きます。
血漿成分献血				
血小板成分献血				

※血漿を含まない場合は、1週間後に血小板成分献血が可能になります。
ただし、4週間に4回実施した場合には次回までに4週間以上あけてください。

検診で自分の健康をチェックしましょう!

総合検診が次の日程、会場で実施されます。詳細につきましては、後日お知らせします。

日程	会場	受付時間
5月28日(月)～5月30日(水)	森江野町民センター	午前8時～10時30分
5月31日(木)～6月1日(金)、4日(月)	国見東部高齢者等 活性化センター	
6月5日(火)～6月9日(土)、11日(月)	観月台文化センター 体育館	

歯の衛生週間

歯みがきは じょうぶなからだの 第一歩



『8020 (ハチマルニイマル) 運動とは?』

生涯を通じて自分の歯で食べる楽しみを味わえることを目標にした、歯の健康づくりのための運動です。年齢や食べ物の種類を問わず「噛む」ためには20本必要といわれており、「80歳で20本の歯」と具体的に数値化した名称になっています。

6月4日～10日までは、「歯の衛生週間」です。
厚生労働省と日本歯科医師会では「8020 (ハチマルニイマル) 運動」を行っています。町においても県歯科医師会から認定された方を表彰します。(詳しくは後日回覧でお知らせいたします。)
この機会に「口の中の健康」を見直してみたい方はいかがでしょうか。

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	受付時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	7月4日(水)	午前10時～ 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物(水筒にいれて)を忘れずに!
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所(☎585-2374)に電話でお申し込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成24年3月生まれ) ・9か月児(平成23年9月生まれ)	7月26日(木)	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに!

「心の健康相談」のお知らせ

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でのストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方が、専門の医師に相談する場として「心の健康相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

日程：5月21日(月)、6月15日(金) 13時30分～15時30分

場所：県北保健福祉事務所

申込み方法：予約制です。前日までに電話でお申し込みください。

申込み、問合せ：県北保健福祉事務所 健康福祉部 障がい者支援チーム ☎534-4300

くらしの 情報

お知らせ

防霜対策に
ご協力ください



本年も霜による果樹の凍霜被害が心配される季節となりました。
町では、農業関係団体とともに、4月10日から5月

31日まで「国見町防霜対策本部」を設置し、凍霜の被害防止にあたります。
霜が降りるおそれがある場合、果樹農家が灯油や固形燃料等を燃やすことがあり、この場合、黒煙が発生し、町民のみならず、迷惑をおかけすることもありますが、ご理解のうえ、ご協力をお願いします。
◆問い合わせ
産業振興課産業振興係
☎585-2986

枝木などの 処分について

伊達地方衛生処理組合清掃センターでは、枝木の受け入れを見合わせています。
枝木などについては、一般の災害廃棄物に比べ多くの放射性物質が付着していることから取られた処置です。
庭木を剪定した枝木などについては、各家庭で保管していただくか、専門業者に処分していただきますようお願いいたします。

◆問い合わせ
住民生活課住民防災係
☎585-2116

税務課からのお知らせ

【軽自動車税】
東日本大震災により被災又は損壊した車両に替え、新たに取得した場合、軽自動車税が平成23年度から25年度までの3年間非課税となります。

【固定資産税】

今年度の固定資産課税は、評価替えや東日本大震災の影響により、納期が変更となります。それに伴い、納税通知書の発送が6月中旬（第1期納期限7月末）となります。
納期限
第1期 平成24年7月31日
第2期 同 10月1日
第3期 同 11月30日
第4期 平成25年1月31日
また、固定資産評価額等の証明は6月1日から開始となります。

【平成23年度町税等減免】申請について
東日本大震災により被災された方を対象として引き続き減免申請を受け付けておりますが、未だ申請されていない方は、お早めに提出願います。
◆問い合わせ
税務課課税係
☎585-2778

特設人権相談所を開設

6月1日は、「人権擁護の日」です。法務省と人権擁護委員連合会では、人権思想の普及高揚を図るため、国見町で6月1日に特設人権相談所を開設します。
相談は無料で、秘密は固く守られます。困りごとや悩みごとなどお気軽にご相談ください。
▼日時 6月1日（金）
午前9時～12時
▼場所 国見町観月台文化センター
◆問い合わせ
福島地方法務局人権擁護課
☎534-1994

農業委員会 総会の日程

農業委員会の総会では、農地の貸借や売買、転用、農業行政への建議等を審議します。
総会は公開です。傍聴を希望される方は、開会時間までにおいでください。
・日時5月22日（火）午後1時30分
・日時6月25日（月）午後1時30分
・場所 観月台文化センター 大研修室
◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890

しあわせ金婚夫婦を 表彰します

福島県老人クラブ連合会と福島民報新聞社では、今年中に金婚式を迎える夫婦を表彰します。
▼該当する夫婦 昭和37年に結婚した夫婦及びそれ以前に結婚され届出をしていないため表彰を受けられていない夫婦
▼受付期間 4月17日（火）から7月14日（土）まで
▼申込み方法 国見町社会福祉協議会へ申し込んでください。
◆問い合わせ
国見町社会福祉協議会
☎585-3403

水道管の水漏れ発見 のお願い

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施していますが、全ての漏水を発見するには至っておりません。引き続き貴重な水を無駄にしないため漏水調査を実施し、漏水の発見・解消に努めていきますが、町民の皆様のご協力が不可欠です。もし、道路上などで原因不明の水が流れているなど漏水の疑いのある場所を発見されましたら、上下水道課水道係へご連絡ください。よろしくお願いいたします。

すりかみ浄水場 一般公開のお知らせ

▼日時 6月2日（土）3日（日）午前10時～午後3時（受付時間）
▼場所 すりかみ浄水場
▼主催 ①管理本館内
の見学②ビデオ上映③摺上川ダム紹介コーナー④パネル展示コーナー⑤試飲会⑥構成団体コーナー⑦おたのしみコーナー（水ヨーヨー）

◆連絡先
上下水道課水道係
☎585-2997
夜間休日
☎090-2796-5300

など）⑧先着500名様にと
ボトル水「すりかみの水」
のプレゼント
◆問い合わせ
福島地方水道用水供給事業団
総務課企画係
☎541-4100

人口と世帯

平成24年3月31日現在	
人口	10,154人（△14）
男	4,909人（△12）
女	5,245人（△2）
世帯	3,334世帯（△2）

※ 広報くみにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

【心配ごと相談】

- ・開催日及び相談員
14日（木）秦カツ子さん
後藤清一さん
28日（木）松浦惣一さん
穴戸加代さん
- ・場所 観月台文化センター
第2和室
- ・時間 午前9時～正午

6月の相談会

【障がい者相談】

- ・開催日 6月19日（火）
- ・場所 観月台文化センター
保健指導室
- ・時間 午前10時～午後4時
- ・相談事業受託者
特定非営利法人福島・伊達
精神障害者福祉会「ひびきの会」

戸籍の窓口

3月21日～4月20日受付分

●結婚おめでとう●

東條 圭さん（板橋南）
鴨田奈緒美さん
佐藤 誠司さん（第7）
齋藤ヒロ子さん
齋藤 俊彦さん（山崎北）
吉田 えりさん

●誕生おめでとう●

八巻 蒼空ちゃん（山崎宮館）
恭平さん 由衣さん
星 歩乃樺ちゃん（宮町南）
久宏さん 真由美さん
大沼 紅寧ちゃん（貝田）
功さん 明日香さん
大槻 麗美ちゃん（滝山）
有巧さん 花苗さん
今野 愛理沙ちゃん（山崎宮館）
健二さん 清子さん
菅野 航太ちゃん（内谷西）
謙一さん 響子さん
佐藤 凌一ちゃん（山崎館）
正史さん 沙矢香さん
武田 萌ちゃん（藤田光陽）
淳さん 由香里さん

●おくやみ申し上げます●

齊藤 幸衛さん 78（川内）
佐藤 操一さん 61（前田）
阿部 シクさん 84（石母田表）
谷口 重春さん 84（藤田宮前）
阿部 強さん 99（大木戸）
八巻 昭二さん 84（徳江北）
忍 正義さん 77（高城）
齋藤喜代太さん 91（徳江北）
佐藤 勝広さん 43（板橋南）
徳江 フミさん 84（徳江北）
松野 慶子さん 68（第12）
大沼 誠さん 77（貝田）
梅谷 リツさん 87（泉田中）
高橋 慶彦さん 25（第11）
八島 國男さん 79（駅前）

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

劇団四季で「オペラ座の怪人」「美女と野獣」など数々の舞台で主役を演じた
沢木順が贈る7年目のステージ!!

沢木順 復興支援コンサート II

◇日時：6月3日(日)
午後2時開演
(午後1時15分開場)

◇場所：国見町親月台文化
センター体育館

◇入場料：無料(全席自由)
※上履きをご持参ください

◇お問い合わせ
沢木順コンサート実行委員会代表 阿部 ☎585-2648
国見町親月台文化センター ☎585-2676

♪特別出演 日舞若柳流 若柳会/国見フラクラブ
♪予定曲目
メモリー/見果てぬ夢/愛せぬならば/ドレミの歌/
オー・シャンゼリゼ/愛の讃歌/あざみの歌/上を向いて
歩こう 他



参加者募集!!

平成24年度 町民ハイキング

直江兼続ゆかりの兜山山頂から米沢城下を望もう!

◆日時 6月10日(日)午前7時00分
親月台文化センター集合・出発
◆目的地 兜山(米沢市1,199m)
親月台文化センター⇒綱木登山口⇒山頂⇒綱木登山口
⇒小野川温泉(自由行動)⇒親月台文化センター

◆募集人数 先着25名
※町内在住または在勤の健脚な方

◆参加料 お一人様1,500円(バス代等)
◆携行品 トレーナーシューズ、帽子、手袋
昼食、飲み物、雨具、タオルなど
◆お申込み 5月20日(日)午前10時受付開始
※お一人様2名分まで。参加料を添えて公民館窓口へ
【お申込み・お問合せ】
生涯学習課文化スポーツ係 ☎585-2676



第10回国見町剣道祭
▽個人▽(中学生の部) 準優勝：赤井畑 諠、▽(小学5年生以上の部) 優勝：赤井畑 諠、▽(小学4年生以下の部) 敢闘賞：菊地拓実

観覧者募集!!

NHKスポーツパーク 松岡修造のテニスパーク

○とき 6月2日(土)午前9時50分~午後2時45分
○ところ 上野台運動公園グリーンアリーナ 923
TVでもお馴染みのプロテニスプレーヤー松岡修造さんが国見を熱くする!
ミニトークやお楽しみ抽選会など参加自由なプログラムもありますので、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。
【お問合せ 生涯学習課文化スポーツ係 ☎585-2676】

スポーツ推進委員を12名に委嘱
町スポーツ推進の要となる新たなスポーツ推進委員に、4月14日委嘱状が交付されました。体育指導委員から名称が変更となったもので、町体育協会加盟団体からの推薦により選出されました。委員の任期は2年間で、各種スポーツ事業の円滑な運営や地域との架け橋役として今後の活躍が期待されます。
また、当日は桑折町のスポーツクラブ「マルベリーこおり」へ出向いて研修会も開催され、地域に根ざしたスポーツ活動について教養を深めたほか、ノルディックウォーキングを体験しました。
委員は次のとおりです。
▼会長：佐藤辰雄(柔道スポ少) ▼副会長：澁谷陽子(大木戸)
熊倉茂明(小坂)、佐藤一紀(森江野)、斎藤幸雄(野球)、佐藤庄一(剣道)、佐藤玲子(家庭バレー)、齋藤幸男(ソフトボール)、紺野進(バウンドテニス)、伊藤玲子(バレーボール)、村木陽子(健康体操)、佐藤宏(ソフトボールスポ少)



委嘱状の交付を受ける委員



ノルディックウォーキングを体験する委員

国見町剣道祭

第10回国見町剣道祭は、3月25日に柏葉体育館で開催され、県北地方や白石市から約60名の小中学生が参加し団体戦と個人戦で技を競い合いました。また、試合後には指導者も交じり盛大に稽古会が行われました。

町内参加者の成績は次のとおりです。

【団体】▽優勝：佐武館A(菊地拓実・赤井畑 諠・赤井畑 諠) ▼第3位：佐武館B(齋藤智博・大津寛己・朝内梨々香)

▽最優秀選手賞：赤井畑 諠

【個人】▽(中学生の部) 準優勝：赤井畑 諠、▽(小学5年生以上の部) 優勝：赤井畑 諠、▽(小学4年生以下の部) 敢闘賞：菊地拓実



文化財ボランティアのみなさん

**町の文化財を
ご案内します**
4月25日、親月台文化センターにおいて文化財ボランティア登録証交付式を開催しました。文化財ボランティアは、町内外から史跡見学に訪れる方に案内ガイ

ドや文化財保護等の活動を行っています。
今回、17名の更新登録者と4名の新規登録者に佐藤町長から登録証が交付されました。
登録証交付式に引き続き研修会を行い、顧問の菊池利雄氏から石母田城跡を例として「文化財保護、記録保存」、木本元治氏から「徳江廃寺と腰浜廃寺、西原廃寺」と題してご講話いただきました。
文化財保護や地域の歴史文化財などについて知ることができ参加者にとって有意義なものとなりました。

阿津賀志山防塁第11次調査現地説明会

国指定史跡「阿津賀志山防塁」の発掘調査を5月1日より、高橋地区(大木戸字高橋)にて行っております。調査現場にて調査成果の説明会を開催いたします。申し込みは必要ありません。是非ご参加ください。
■日時 5月26日(土) 午後1時30分~
■駐車場 JA伊達みらいライスセンター駐車場(現場まで徒歩15分)
※駐車スペースに限りがありますのでお乗り合わせの上来場ください。
※小雨決行。動きやすい服装で参加ください。
【お問合せ 生涯学習課社会教育係 Tel 585-2676】

昨年八月より国見町公民館社会教育指導員としてお世話になっております。年度途中からの勤務となりましたが、両学級の各種活動に参加される皆様のお元気を拝見する度に健康の大切さを実感いたしました。皆様にとつての活動がより一層実りあるものとなりますよう力を尽くしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



渡邊勝則さん

この度、国見町公民館社会教育指導員としてお世話になることになりました。三月末まで森江野小学校に勤めていました。各種学級会員の皆様の生き生きとした取り組みに新たなパワーをいただいております。



渡辺恵子さん

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(親月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- ◀5月▶
- 13日(日)少年仲間づくり教室「開講式」
- 20日(日)町長杯スポーツ大会
家庭の日
- 22日(火)子ども移動図書館(国見小2年生)
- 23日(水)子ども移動図書館(国見小1年生)
- 24日(木)ブックスタート
- 25日(金)成人学級「研修旅行(松島方面)」
- 26日(土)町長杯スポーツ大会
阿津賀志山防塁現地説明会
国見っ子わんぱく広場「開所式」
- 27日(日)町長杯スポーツ大会
- 28日(月)子ども移動図書館(国見小3年生)
- 29日(火)阿津賀志学級「交通教室」
子ども移動図書館(国見小2年生)
- 30日(水)くにみ女性教室「開講式」
- ◀6月▶
- 2日(土)松岡修造のテニスパーク(グリーンアリーナ923)
- 3日(日)沢木順復興支援コンサート(体育館)
- 4日(月)休館日
- 5日(火)子ども移動図書館(国見小1年生)
- 10日(日)町民ハイキング(米沢市兜山)
- 12日(火)阿津賀志学級「歴史講話」
- 13日(水)くにみ女性教室「ヨガ教室」
- 17日(日)家庭の日
- 19日(火)子ども移動図書館(国見小3年生)
- 20日(水)くにみ女性教室「ネクタイネックレス作り」
- 21日(木)子ども移動図書館(国見小2年生)
- 22日(金)成人学級「ヨガ教室」
- 23日(土)少年仲間づくり教室「レクリエーション」



▲桜のうた表彰式での一コマ

まちのサークル

日本の文化を大切にします

VOL.8

国見町古典鑑賞会

—プロフィール—

- ・代表者 高橋 幸子
- ・活動日 不定期
- ・主な活動場所 観月台文化センター
- ・会員数 23名
- ・会費 500円/年
- ・問い合わせ 高橋幸子 ☎585-2287

サークル結成のきっかけは、「観月台文化センター」ができた時、何かこのホールにふさわしい文化的な活動をしたいと思ったことにあります。国見町古典鑑賞会の代表を務める高橋幸子さんは、当時の状況を振り返りました。

「何だか難しそうな名前」と言われることもあるのですが、次の三つの柱をモットーに活動をしています。一つ目は日本の芸術文化の鑑賞、二つ目は日本文化中心の講座、三つ目はボランティア活動です。

最近の活動状況は、鑑

賞については、毎年秋に鑑賞会を開くとともに、今年は3月に第16回「狂言を楽しむ会」を開催しました。

講座については、しの笛や箏曲を定期的に行っており、公民館との連携で行う文学講座では今年の大河ドラマに合わせて「平家物語」を予定しています。

ボランティア活動については、まず、今年で8回目となる「桜のうた」の取り組みがあります。

これは国見町が市町村合併を選択しなかった年、「何か国見町をアピールする催しを考えてほしい」との要望に応える形で始まりました。

また、「子どもの和楽器教室」も定着しつつあり、年1回の発表会「若い芽のコンサート」を継続しています。ボランティアの方々の協力により、多くの子どもたちが、琴や三味線を楽しく演奏しています。

今後、古典鑑賞を通して町の文化活動に尽力されることでしょう。

▶小坂小学校と交流のあった西気賀小学校からの贈り物



小さな天才たち

国見小学校



阿部 仁美(6年)



佐藤 柚姫(6年)



佐久間 篤希(6年)



志村 翔(5年)



吉田 ひなの(5年)



大勝 佑介(5年)

あ と が き

歴史的な小学校の統合、そして、4月に開校した国見小学校を取材で訪れる機会がありました。3月まで別々の学校で学んでいた児童が、笑顔で一緒に学んでいる姿に勇気と元気をもらいました。私自身、4月から「広報くみにみ」を担当することにになりました。子どもたちに負けないよう、紙面を通して皆さんに元気と感動を伝えていきたいです。(K.N)



この印刷物は、「大豆油インキ」を使用して印刷したものです。

編集発行

国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字観月台15 国見町観月台文化センター内 国見町役場(仮庁舎)

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail kikaku@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/